

■冊子に関する第2回委員会以降の意見の反映概要

1 私たちの住む街の不思議	これまでの意見概要	意見の反映状況	頁
		1-1. 六甲山地に抱かれた街	
	<ul style="list-style-type: none"> ・妙法寺川以外の小河川の名称と位置を図に記載。 ・妙法寺川地域は六甲山地の南西部とする。 ・最下段の図で300万年前から現代までを拡大。 ・神戸層群の説明を再考する。 ・人類の祖先が誕生したのは700万年前頃では。 ・凡例で神戸層群はやわらかい地層に分類されているが岩石である。(宮田委員長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・位置と名称を記載 ・南西部に統一 ・図を修正 ・他地域も含め分かりやすく修正 ・言い替えて修正 ・凡例を修正(かたい地層・岩石に分類) 	<p>1-1</p> <p>1-1</p> <p>1-4</p> <p>1-6</p> <p>1-7</p> <p>1-10</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・妙法寺川の文字が見にくいのでは。 ・頁の下半分の説明の小さな写真がわかりにくい。特に図はなくても良いのでは。(志水委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・見えやすく修正 ・わかりやすい写真に差し替え 	<p>1-1</p> <p>1-4</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストで表六甲―裏六甲とあるのは修正した方が良いのでは。 ・断面位置と山の名前をあわせる。 ・須磨が神戸市に編入されたのは大正9年である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・六甲山地の北側、南側に修正 ・横尾山の断面とする ・文章を修正 	<p>1-7</p> <p>1-8, 1-10</p> <p>1-12</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・扇状地の図は元の河川が入ってわかりにくい。(神野委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図を修正 	<p>1-11</p>
	1-2. 神秘を語る断層や地形		
	<ul style="list-style-type: none"> ・丸山断層の位置を記入する。 ・「須磨断層が観察された場所は発見されていませんが」の記述を見直す。 ・それほど風化していない花こう岩の写真をわかりやすい写真に入れ替える。(宮田委員長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・断層が見られた場所を記入 ・記述を修正 ・写真を入れ替え 	<p>1-14</p> <p>1-14</p> <p>1-18</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・化石名で「スマミズキ」となっているのは間違いではないか。(香西委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「スギ」の間違いを訂正し、わかりやすい写真に差し替え 	<p>1-17</p>
	1-3. 街にうるおいをもたらす妙法寺川		
	<ul style="list-style-type: none"> ・旧国鉄の鷹取駅からの盛土に使用されたのは天井川を取り除いた時に出た土砂である。(田中委員) ・絵画に残された天井川の図が河川と道に着色されており、分かりづらい。(神野委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を修正 ・着色された画像データしかなく、今も残る天井川を紹介 	<p>1-21</p> <p>1-21</p>

2 私たちの住む街の素晴らしさ	これまでの意見概要	意見の反映状況	頁
	2-1. 六甲山地の豊かな自然の恵み		
<ul style="list-style-type: none"> 河沿の植物はヒメツブソバを掲載すると良い。 タデ⇒写真はミズヒキに似ている。湿気の多いところではミズヒキの方が適切。画像を確認。(香西委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ヒメツブソバを追加 ミズヒキに差し替え 	2-5 2-6	
<ul style="list-style-type: none"> 貴重種、河川への危険性の対処には注意書きを入れて対応する。(全委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 行動に向けたキーワードを追加 <p>※とっていいのは写真だけ、採取しないで観察しましょう！</p>	2-4 2-6	
<ul style="list-style-type: none"> キアゲハの写真の羽の色が黄色すぎる。また不鮮明なのでアゲハの鮮明な写真に変更。 ハッチョウトンボ、ミヤマアカネは出会う機会が少ないため、コシアキトンボ、オオシオカラトンボ、シオカラトンボ、ギンヤンマの方が良い。(田中委員) イノシシ、ヌートリアは妙法寺川地域ではあまりみられない。(香西委員) 	<ul style="list-style-type: none"> アゲハチョウに変更し、田中委員提供の写真に変更 ギンヤンマ、オオシオカラトンボに変更 ムクドリ、ハクセキレイに変更 	2-5 ~ 2-8	
<ul style="list-style-type: none"> ニイニイゼミ、アブラゼミはほとんど見られない。ミンミンゼミ、ヒグラシなどに変更。(田中委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ミンミンゼミに変更 	2-8	
<ul style="list-style-type: none"> コモ江は薄暗いという表現を和らげ、カタカナではイメージがわからないので漢字に変更。 千森川では「河口から 500m までのところで」とあるのは妙法寺川の間違いである。(田中委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を修正、菰江（こもえ）に変更 妙法寺川に修正 	2-11 2-13	
2-2. 私たちの街の暮らしの歴史			
<ul style="list-style-type: none"> 「鄙びた」は難しすぎるのでは。 那須神社とある写真は那須与市の墓の写真である。(田中委員) 	<ul style="list-style-type: none"> やさしく言い替え 説明を修正 	2-13 2-27	
2-3. 私たちの街の祭りや地域の活動			
<ul style="list-style-type: none"> 天皇池の「トンネルはドイツの技術を使って・・・」とあるがトンネルだけではなく、周辺施設もすべてドイツの技術である。 活動団体はアイウエオ順に並べ替える。(田中委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の説明に追加 並べ替え修正（冊子作成時点の団体名であることを明記） 	2-35 2-36	

3 私たちの住む街の安全を考え	これまでの意見概要	意見の反映状況	頁
	3-1. 時に脅威となる六甲山地		
<ul style="list-style-type: none"> 「震災から 11 年が経過し」は削除。(田中委員) 西暦年と元号の表記方法を統一する(宮田委員長) 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を修正 平成は西暦なし、昭和、大正、明治は()内に西暦、明治以前は西暦のみで統一して表記 	3-6 全体	
3-2. 私たちの暮らしを守る砂防			
<ul style="list-style-type: none"> 「最大津波高さは 3.0m と・・・」あるのは「最大津波の高さは 3.0m と」に修正(田中委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 文章修正 	3-17	